

【全学学生・教職員対象】

受講生募集

課題てんこもりBOXからはじまる
AIプロンプト・ワークショップ

アイデア発想力養成演習

講師

株式会社ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役
METAPHYS 代表

村田 智明 氏

1986年ハーズ実験デザイン研究所を設立。現日本インダストリアルデザイン協会理事長。大阪公立大学客員教授。人の潜在的行為からデザイン開発をサポートするデザインシンクタンク。プロダクトデザインを中心に国内外のデザインアワードで200点以上を受賞し、Newsweekの「世界が注目する日本の中小企業100社」に選定される。2024年中国蘇州市に「行為のデザイン博物館」を開設。著書に「行為のデザイン思考法」「感性ポテンシャル思考法」他。



内容 【博士後期課程対象 大学院共通教育科目/通年集中/1単位】

ビジネスアイデア創出や新商品創出に向けたアイディエーション及びデザイン思考の基礎について、身近な課題を題材にしたワークショップで学びます。



日時 2025

10/3 FRI
13:30-18:00

10/4 SAT
9:30-18:00

※終了時間は両日Q&A含む

対象 全学学生・教職員

Fledge★

学域生、博士前期課程の学生も受講できます。
博士後期課程と同一内容ですが、単位認定はありません。

参加費 無料

申込方法

9/25(木)までに下記URLからお申込みください。
申込みフォーム:<https://forms.office.com/r/Y3qD5eAh4L>

申込み用QR



申込締切

9/25

定員

20名

場所

中百舌鳥キャンパス
スマートエネルギー棟

主催

大阪公立大学 国際基幹教育機構
高度人材育成推進センター

お問い合わせ

大阪公立大学 高度人材育成推進センター ^{フレッジ} Fledge事務局
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号(中百舌鳥キャンパスA6棟312室)
Tel: 072-254-8265 (代表) 内線2331 Mail: gr-idec-Fledge@omu.ac.jp

デザインとビジネスの第一線で活躍する プロフェッショナルから直接学ぶ



行為のデザインミュージアム

2024年7月 中国蘇州市に常設オープン

この博物館は、「モノではなく、行為をデザインする」という考え方を体現。
村田氏の著書『行為のデザイン思考法』は、デザイン思考のバイブルとして
多くの企業で活用されている。



モノではなく、行為をデザインする

日々の業務や生活に役立つ発想法を、独自のメソッドで学ぶ。創造性を刺激しながら、様々な課題の原因を特定し、解決へと導く思考法を実践的に習得する。

課題発見力

アイデア発想力

実践的スキル



ユニークな課題発見手法で新たな視点を生み出す

公共空間、日用品、通勤・通学、IT格差、限界集落、日本の一次産業政策など、現代社会が抱える多様な課題が詰まった「課題てんこもりBOX」からくじを引き、チームのテーマを決定。偶然の出会いが、新たな視点を生み出します。



DAY1

13:30 - 15:30	行為のデザイン思考法講義 AIプロンプトの手順説明
15:40 - 16:30	Workshop1 「課題てんこもりBOX」からくじ引きし、チームのテーマを決定
16:30 - 17:20	チーム毎に中間発表
17:20 -	Q&A

DAY2

9:30 - 12:30	Workshop2 昼食休憩
13:30 - 15:00	Workshop3
15:10 - 16:00	発表資料の作成
16:00 - 17:20	チーム毎に成果発表
17:20 - 17:30	全体講評
17:30 -	Q&A

Access

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分

南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分。

地下鉄御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から南東へ約1,000m、徒歩約13分。 他

JR阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス(北野田駅前行31、32、32-1系統)で約14分、「府立大学前」下車。

